



市職員向け避難所開設・運営訓練を実施しました

本市では、阪神淡路大震災が発生した1月17日に、令和2年から継続して防災訓練を行っています。本年は災害時における対応能力向上を目的として、市職員約80名が参加し、日本フネン市民プラザ・市民アリーナにおいて避難所開設・運営訓練を実施しました。

避難者受け入れのためのパーティションや簡易テント、段ボールベッド、災害用簡易トイレなどを組み立て、事前に検討した避難所のレイアウトに沿って配置し、避難所を開設しました。また、続けての運営訓練では、参加者の半数を避難者役として配置し、避難所を訪れた乳幼児連れ世帯、車椅子利用者、ペット同伴者、発熱者などさまざまな避難者について、個々の事情に応じて適切に判断し、避難区画に誘導する訓練を行いました。

いつ発生してもおかしくないとされる南海トラフ地震など、本市が備えるべき災害は多岐に渡ります。本訓練を通じて見えてきた課題点を教訓として、今後も災害に備えるための準備を進めていきます。



△避難所を設営する市職員ら

人権啓発看板をリニューアルしました

市役所南玄関に設置している3面張りの人権啓発看板を、9年ぶりにリニューアルしました。将来の本市を担う次世代への啓発として、「人権の大切さ」伝える3作品を決定しました。

今後も「人権の花咲くまち吉野川」の実現に向け、人権教育・啓発を推進します。



△人権啓発看板に採用された3作品

100歳の誕生日おめでとうございます



わたなべ定子 さん
渡部定子さん
(鴨島町牛島)
大正12年1月1日生まれ

1月1日、渡部定子さんが100歳の誕生日を迎えられました。渡部さんは徳島市川内町で生まれ、二十歳で大阪の夫のもとへ嫁ぎ、終戦を機に本市へ移り住み専業主婦として、7人の子を育てました。

渡部さんは、歌唱や童謡が好きでよく歌っています。また、阿波踊りが好きでお囃子に合わせて身体を動かしていました。

体調のよいときは、テレビの歌番組や相撲を見て過ごされています。

長生きの秘訣は、食事を残さず食べることだそうです。

訪問当日は笑顔で祝い状を受け取られました。



おかもと悦子 さん
岡悦子さん
(川島町兼村)
大正12年1月1日生まれ

1月1日、岡悦子さんが100歳の誕生日を迎えられました。岡さんは旧穴喰町で生まれ、結婚で脇町へ引っ越した後、子どもの巣立ちを機に川島町へ移り住みました。

岡さんは、賛美歌が好きでよく歌っています。また、若いときはオルガンを弾くことを日課としていましたが、最近は演奏することが難しくなり寂しい思いをしています。ひ孫たちの写真を眺めるのが好きで、写真がボロボロになるほど大切にされています。

長生きの秘訣は、食事を残さず食べることだそうです。

訪問当日は笑顔で祝い状を受け取られました。



くどうひでお さん
工藤英幸さん
(鴨島町飯尾)
大正12年1月5日生まれ

1月5日、工藤英幸さんが100歳の誕生日を迎えられました。工藤さんは鴨島町で生まれ、運輸業を営み、県トラック協会の副会長を務め、運輸大臣より表彰を受けました。65歳で会社の経営を長男に任せて、その後は友人の勧めで陶芸の会に入り、食器や花瓶を作っては友達に贈っていました。最近、足腰が弱り、自宅でテレビを見たり、新聞を読んだりして過ごされています。

長生きの秘訣は、くよくよせずに気楽に過ごすことだそうです。

吉野川市内の100歳以上の長寿者は43人(女性39人 男性4人)になりました。

「生活不活発病」予防のポイント
歩きにくくなっても、杖や伝い歩きなどの工夫を



「企業版ふるさと納税」による寄付をいただきました

本市では、「地方創生応援税制」（企業版ふるさと納税）で本市を応援していただける企業を募集しており、この度、次の企業様から寄付をいただきました。

贈呈いただいた寄付金は、吉野川市まち・ひと・しごと創生推進事業に活用させていただきます。

●ニタコンサルタント株式会社様（本社所在地：徳島県徳島市）

△感謝状を贈呈させていただきました

鴨島駅周辺 イベントが同時開催！

1月15日、JR鴨島駅周辺で「まちかどコンサート」「吉野川マルシェ」「五九郎マルシェ」が開催されました。鴨島駅前イベント広場で行われた「まちかどコンサート」は、「ハッピーニューイヤーコンサート」と銘打ち、和太鼓演奏や新年書のパフォーマンスなどが行われました。

本市の特産品などを販売する「吉野川マルシェ」は、4度目の開催となった今回も家族連れら大勢の方が訪れ賑わいました。中央通り商店街の間にある「稲荷通り」で開催された「五九郎マルシェ」は、粘土ワークショップや手ごねパン教室など創作体験ができるブースの出店があり、子どもたちの笑顔で溢れました。



△イベント会場の様子（市役所の職場体験に訪れた高校生が選定した写真）

市役所で職場体験学習

板野支援学校高等部1年生1名が、1月17日、市役所の職場体験で、市長公室の広報広聴係の仕事や郵便業務を行いました。「吉野川マルシェやまちかどコンサートの写真を選ぶのが大変だった。また、写真のレイアウトを決めるのが難しかった。」などと話していました。



△広報誌で使用する写真を選定する様子



△講師のダニエル・カールさん

人権教育研究大会&ダニエル・カールさん講演会

1月21日、鴨島公民館において2年ぶりに「第19回吉野川市人権教育研究大会」が開催されました。

約200人の参加者に人権意識の普及・啓発を図るとともに「人権と共生の世紀といわれる21世紀を実現するため、互いに多様性を認め合い、すべての人の人権を尊重し、差別をなくす行動をする人間づくりと社会意識の醸成に努めていかなければならない。」などの大会宣言が採択されました。

また大会では、タレントのダニエル・カールさんによる「ダニエルが語る多文化共生」と題した講演があり、ダニエルさんが来日40年で経験したエピソードを中心に「日本と外国の違い」など、約90分間のパワフルでユーモアを交えた講演に参加者は魅了されました。

「生活不活発病」予防のポイント
家庭・地域・社会で楽しみや役割をもちましょう